



岡原霧島神社の元旦

発行／あさぎり町議会  
編集／議会広報調査特別委員会  
〒868-0422  
熊本県球磨郡あさぎり町上北 1855 番地  
TEL(0966)47-0312・FAX(0966)47-0265  
E-mail syoki-gikai@asagiri.jp  
印刷／(有)ソーゴグラフィックス

### 主 な 内 容

議長の新年挨拶	2 P
一般会計予算審議	4 P
一般質問	5 P
傍聴席からひとこと	15 P
町民の声・編集後記	16 P



### 第3回 12月定例議会

### 第3回 臨時議会

### 16年 第1回 臨時議会

第3回定例議会は、12月9日から12月16日までの8日間の日程で開催されました。

一般質問は3日間で行われ19人の登壇があり、あさぎり町の今後の課題など執行部の考えを質しました。

上程された議案は、基本構想案件1件、条例の改正案件3件、字区域の変更案件1件、県関係規約等の一部変更案件9件、上球磨消防組合の規約の一部変更案件1件、平成15年度一般会計など補正予算案件8件、計23件で細部にわたり審議し原案どおり可決しました。

なお、継続審査となっていた陳情1件と請願1件については、2件とも不採択となりました。

第3回臨時議会は11月28日開催され、上程された議案は平成15年度一般会計の専決処分承認案件1件、給与等条例改正案件4件で全議案原案どおり可決同意しました。

第1回臨時議会は、1月9日に開催され、上程された議案は、道路整備等工事請負契約の締結案件4件、金融機関の指定案件1件、平成15年度一般会計など補正予算案件3件、計8件を審議し原案どおり可決しました。

## 年頭のごあいさつ



あきぎり町議会議長 上村 岩利

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、ご家族お揃いで輝かしい希望に満ちた初春を迎えられた事とお慶び申し上げます。昨年はそれぞれに長い間の親しみある町村を後にして、合併という手段にご理解とご協力を戴き「若い町豊かな町そして夢ふくらむあきぎり町」として歴史的な第一歩を踏み出す事が出来ました。以来9カ月が経過する中で、誕生記念式典をはじめ色々な行事を進めて参りましたが、町民の皆様のご支援ご協力によりまして、何れも大成功裏に終わることが出来ました。改めて心から感謝し厚くお礼を申し上げます。

平成16年を迎え、国の内外共に大きな変革の時期に遭遇しておりますが、地方行政におきましても未だかつて経験したことのない新たな事態に日々直面し、真に行政の真価が問われる時代と云っても過言ではありません。我々議会におもいを致す時、議会にかけられた使命は誠に重大なものがあろうかと思えます。町民1万8千余名のあきぎり町はみんなで作る町にしたい。皆様が心豊かな生活安定の為の行政における課題は計り知れません。この様な中で新生あきぎり町を目指す本年の最大の課題は、町内の素晴らしい自然環境、歴史文化を活かした町造りの基本構想の策定でありましょう。昨年の議会において基本構想の骨格は決議致しました。今年は町の進むべき道、即ち、あさぎり町の将来のビジョンは如何にあるべきか、新しいあきぎり町基本構想の枝葉をつける大切な年に相成ることと思えます。本年も内外の経済・社会情勢の厳しい中ではありますが、町議会に与えられました町民の皆さんからの信託とご期待に添うべく懸命な努力をいたして参ります。

ここに、町民の皆様方のご支援ご鞭撻を心からお願い申し上げ、併せて皆様方の益々のご健勝ご多幸をお祈り致しまして、新春のご挨拶といたします。



# 保育園支援として 運営費負担金に 1億1,595万8千円を増額



まこと保育園の防火訓練

## 議会議員の報酬及び 町長等の給与を1.2%減額

現在の経済情勢の厳しい中、民間の給与と公務員の給与の格差をなくすため、議員等の報酬及び給与について、「特別職報酬等審議会」で審議され、第3回臨時議会へ報酬及び給与を減額する条例改正案が上程されました。

議会議員の報酬1.2%と期末手当の減額、町長、助役、教育長の給与1.2%と期末手当を減額するよう可決しました。

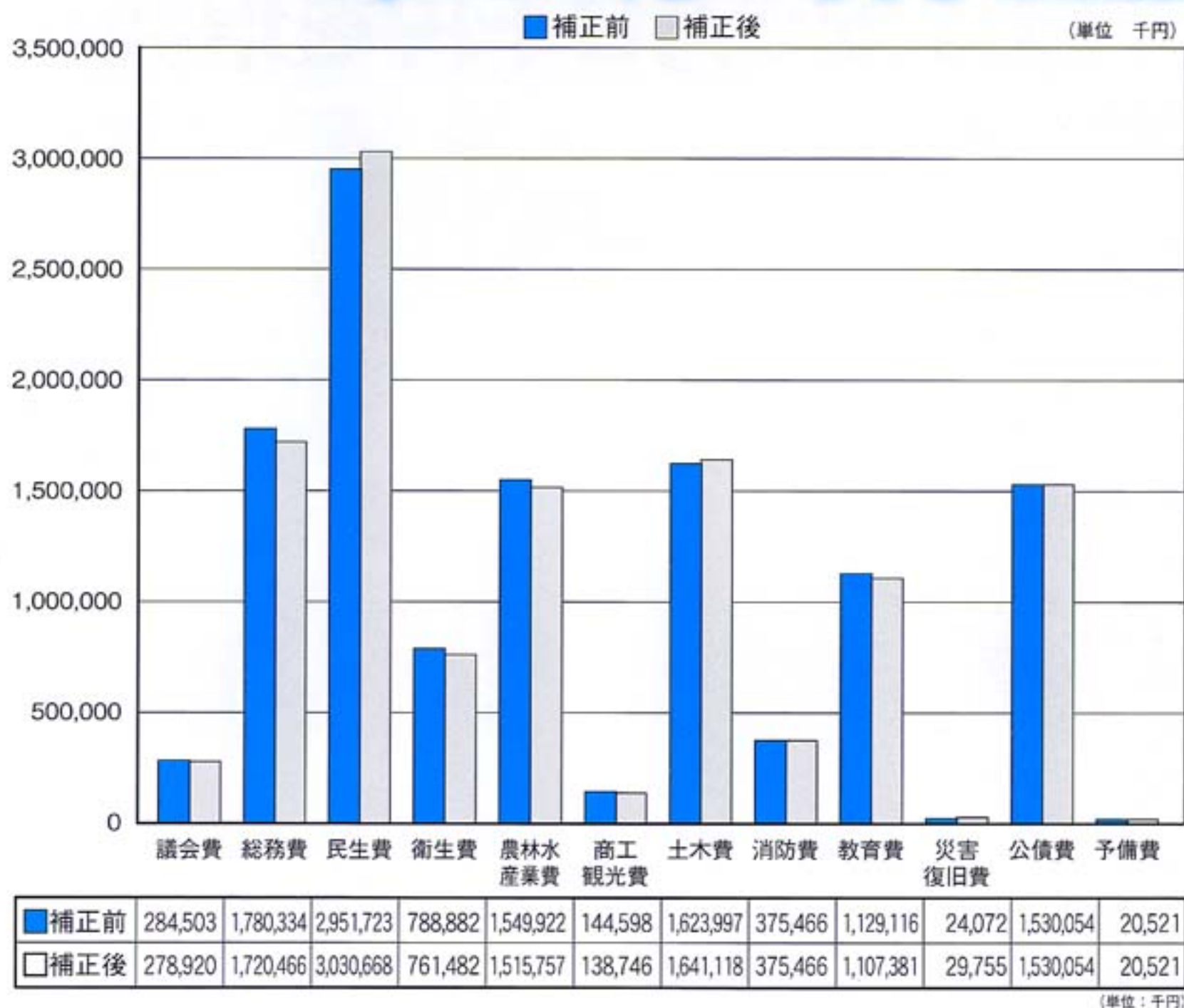
一般職員も人事院勧告にしたがい、給与1.02%と期末手当等が減額となりました。

あさぎり町内には、公立の保育所が4所と私立保育園が7園ありますが、7保育園に11月までに80人の園児の増がありました。  
少子化が進むなか、子育て支援の充実を図っていく必要があります、この園児80人の増に対し、保育所運営費負担金1億1,595万8千円の予算の増額となりました。  
園児増の内訳は、清水保育園13人、るり光保育園17人、まどか保育園18人、早苗保育園15人、吉井保育園4人、専立寺保育園5人、まこと保育園8人です。



# 一般会計補正予算

## 5,285万4千円を減額



## 予算化されました

1. 野菜構造改革促進特別対策事業補助金（メロン） . . . . . 77万3千円
2. 野菜産地強化特別対策事業補助金（イチゴ） . . . . . 87万4千円
3. 永岡地区畦塗り機購入補助金 . . . . . 43万5千円
4. 斉堂・竹野地区溝堀機購入補助金 . . . . . 71万5千円
5. 岡原地区選果機専用コンテナ購入補助金 . . . . . 110万2千円
6. 土木費（道路改良費・工事費） . . . . . 3,922万円
7. 教育費（芸術文化等全国コンクール出場補助金） . . . . . 10万円
8. 農地等災害復旧費（工事費） . . . . . 552万円



## ◎高齢者農業体験学習の実施は

違う形での実施を検討したい



榎山 保議員

**問** 旧深田村において実施されていた「みかん狩り事業」については、昭和50年頃より老人クラブを初め村内福祉団体等の社会参加と親睦及び健康づくりを目的として、毎年10月中旬から11月中旬にかけて実施されてきた。

合併後自然や風土を愛する心をはぐくむとともに、相互の親睦や交流を図り生きがいづくり事業の一環とする内容の農業体験学習という事で、11月4日から25日までの5回に分けて、あさぎり町老人クラブ連合会深田支部、同じく身体障害者協議会深田支部の方が「みかん狩り」を実施されたが、今後あさぎり町全体で高齢者農業体験学習として取り組む事が出来ないか。

**町長** あさぎり町全体でという車代、入園料とか多額の経費が見込まれる。もう少し変わった形で近くの場所で、自分の体を使って歩いて回るなど、あさぎり町の歴史探訪ということもできる。

地元の今までの、いろんな歴史伝統というものに触れ、知識を深めることができるという事は高齢者にとっても素晴らしいことではないかと思う。経費はどうなるか。

**高齢総合課長** あさぎり町の老人会員総数3,829名、約半分程度の参加見込みの1,500名で試算しますとマイクロバス50台、総費用276万6千円という試算になる。

**問** 子育て支援対策などを充実するため「次世代育成支援対策推進法」ができ、県市町村に行動計画の作成を義務付けられたが、これに基づいた行動計画の内容は。

**町長** 今年は地域住民の声を聞くためのアンケート調査を実施していく。その準備を現在進めていて、その調査を基に平成16年度作成の行動計画に反映させていく。

**福祉課長** 行動計画の作成は町長が述べたとおりであるが、アンケート調査は就学前児童の親500名、小学3年生までの親300名を対象に



調査する。それを基に関係各課によるプロジェクトチームを編成して、行動計画の策定に進み、地域協議会等を設立してその中で指針を明らかにし、公表して、計画書を作成していきたい。

**問** 町長は施政方針の中で、学童保育が無い地域については、学童保育を開設し、さらに子育て支援センターを開設したいと述べられたが、その後検討されたのか。

**町長** 学童保育は、現在岡原地域では実施していないが、16年度は5カ所での計画を考えていることを県へ伝えている。新年度は必ず実施していきたい。

子育て支援センターは、現在3保育園に委託しているが、住民の意向等を踏まえながらプロジェクトチームをつくって検討し、新年度予算の中で予算措置をして実施していきたい。

**問** 自立者の生きがい対応型デイサービスの施設を増設してサービス



スの充実はできないか。  
**町長** 現在デイサービス等は社協へ委託しているが、社協も今既に手いっぱいであり増設は厳しい状況にある。

**問** 住民の声を町政へ反映させるため、住民の声の収集を地域審議会へ託して意見を集約し町政へ反映させたらどうか。

**町長** 議会や地域審議会の意見ばかりでなく、直接住民の皆さんの意見を聞きながら町づくりを進める姿勢は変わっていない。来年度は住民座談会を開催していきたい。

## ◎学童保育の無い地域に開設は

新年度に実施していく

池田 是男 議員



## ◎免田西部地区に公共トイレ設置を

## 調査・検討したい



## 金盛 直記 議員

**問** 免田地区は東西に長い国道219号線に沿った約8.4kmの町であるが、小学校の西側が約5kmあり、150名弱の小学生が通学している。他にウォーキングする人、自転車で往来する人も数えるとかかなりの通行量である。

然るに、国道筋には公共トイレが全然なく、厳寒の候、国道利用の学生・住民等は大変難渋している。少しは離れた岡留幸福駅周辺には、駅・売店・公園管理棟・黒田公民館・岡留神社前等5カ所もある。また、上地区は国道の北側の堂の下橋たもとと、西別府住宅内に立派な公共トイレが設けられている。児童が、寒気の中30分以上かけて、通学中におもらしをして親に泣い

て訴えた話を聞いて、私は思わず涙した。子供110番はあるが、余程勇気のある子供でないと、水飲ませて下さいとは頼むことはあっても、トイレを貸して下さいとはいえないとの事である。過去二回にわたって私は質問し、他の議員も出してもらったが、後の管理が大変とか、公共用地を探したが見つからないとかで、放置されている。合併した現在、公共用地も広くなつたと思う。沿線に対応は出来ないか。

**町長** 町有地があれば都合がいいが、民有地の場合価格とか、維持管理とか問題があるので早速調査したい。

## ◎免田中学校東側角の交通対策を

**問** 免中、東北側角の交差点で夕刻5時半頃に学生事故が多発している。桑原病院角は信号が2つあるので、西側を

通るため事故が多いかと思うが対策はないか。

**町長** あさぎり交番に重点的見回りを依頼している現状なので、再度交通安全教育を指示したい。

**教育長** 合併により交通の流れが変わっている。学校でも登

下校の際の指導場所の見直し等を行っている。安全確認の徹底、自転車の乗り方などの交通安全学習指導、全学年の保護者への警鐘を行なうよう促している。自転車乗り競技会の指導も含めて、交通安全教育を徹底していきたい。

## ◎年金生活家庭の上・下水道料金の減額措置を財政的な問題がある



## 宮原 盛幸 議員

ので、それを考慮したとき対象者の把握とか事務的に困難な要素がある。また財政的な問題がある。

## ◎地域経済の均衡ある発展について

**問** 農業、林業等の1次産業については、同じ施策・基準で行っても問題はない。しかし商業等の3次産業においては問題があり、特に中心地を外れた地域の商店については影響が大きい。合併前の売上げと合併後の売上げを比較した場合50%減っている商店もある。商店が寂れることは地域経済の

**町長** 公平・公正と言っている

衰退を意味する。商店街が活気あつてこそ地域の活性化が図られると思うが。

## ◎支所問題について

**問** 支所は地域社会のよりどころであり、均衡ある発展のためには必要である。ところで将来廃止されることがあっても戸籍とか住民票の発行等は、老人家庭の皆様のためにもその地域で業務を行うべきである。もし将来、支所が廃止された場合、須恵では須恵文化ホール、深田ではせきれい館、上ではヘルシーランド、岡原では私が9月の一般質問で提案した図書館並立生涯学習センター、それがはつきりしないまでは、あさぎりふれあい福祉センターで業務はできないか。

**町長** 15分構想をとなえているので道路の整備を行い、その後支所の閉鎖を考えたい。提案された事は、そのようなサーピスができれば検討の上当然やっていった方がいいと思う。



## ◎子育て支援を広域的にできないか

### まず町村長会にだしてみたい



浦本 秀正 議員

**問** 「子育て支援センター」のある町内3カ所と、まだ設置されていない須恵や深田校区とのバランスは。

**町長** 旧5カ町村にそれぞれ1カ所ずつ何とかして支援センターを確保したい。

**問** 保育園や幼稚園の職員は保護者から子供をあずかる際には発疹はないか。熱はないかと健康状態にはとても気を使っている。それでも保育の途中で体の不調を訴え、保護者の家庭や職場に緊急連絡し病状によっては保護者に迎えに来てもらうこともある。

今のようにな景気なときに度々会社を休んだり、早退をすると上役からイヤミを言われることもあると聞く。

急な発熱や発病で保育所と

か学校に子供をやれない。会社も休めない。親や親戚、兄弟も近くにいない。こんな八方ふさがりの時こそ、安心して預けられるような施設が求められていると思うが検討はしていないか。

**町長** 保育指針の中に、病気の子供の保育について「地域内に乳幼児健康支援一時預かり事業の実施施設がある時は情報提供に努めねばならない」とあるが、まだ当町ではそんな事業は行っていない。

**福祉課長** 朝や夕方の送迎の時間に行けない。冠婚葬祭や出張で迎えに行けない。産休などでまだ預ける所が決まっていけない。そんな時保育をサポートする制度があるそうだが、あさぎり町だけで実施するには難しいようなので町長、執行部と相談し取組めるものから取組みたい。

**問** 厚生労働省の認可を受けた財団法人の保育サポーター

養成講座を終了した郡市のグループが、困っている保護者と保育園のすき間を埋めようと努力している。病後児の一時保育や産休産後の授乳の送迎などの子育てに困っている家庭に、管理栄養士や看護師、元保育士など12名が準備を進

めているが、時給500円でも預ける方は大変な支出。広域的なら国や県の補助があると聞くができないか。

**町長** 錦町や多良木町でも同じ実態であろう。まずは郡の町村長会に出してみたい。

## ◎健全財政の確立とは何か

### 借金を減らす事を目指す



松本 光弘 議員

大変厳しいが、本町は平成の最初の合併だ。約束は絶対に守ってもらふものと確信する。

**国民健康保険特別会計は、一般会計からの繰出しだけでは足りない。住民負担もしたくない。**

**問** 健全財政を目指す事は簡単に出来ない。16年度からは、議員数の削減の問題・職員数の適正化。新規事業の見直しなど行政改革に努めるべきであり、限りなく借金がゼロに近いのが健全財政と考えるが。

**町長** 当然むだな部分を省いて借金を減らす事を目指す。

## ◎教育立町を目指すとは。

**問** 免田中学校は校舎が箱型になっている。西の方に高い音楽教室、調理室、体育館がある。室温調査を依頼した。学校の調査では、12時40分に毎日計った。最高は、36℃であった。一日の中で一番温度が上がるのは2時頃という。これより1〜2℃は高くなる事を考えなければならぬ。

この室温はかなり高い。役場の室温も27〜28℃になったら、「暑い暑い」という事になると、人は外気温が体温近くになると、集中力・思考力がぶるといふ。子供は風の子といふ過保護にする必要はないが、余りにも室温が高くなるときは、それなりの設備を考えなければならぬと思うが。

**教育総務課長** 資料の提示をもらった。今後各学校の酷暑期の実態調査を行う。成長期の子供に対してのエアコンについてはいろいろ意見がある。特別教室についてはエアコンに対し、国の補助があるので逐次対応して行く。普通教室についても調査の結果で対応したい。



## ◎老人会の加入年齢と敬老会の対象年齢の引き上げについて

## 関係者の話をきいて検討してみる



田原 健一 議員

のか75才からがいいのか検討してみる。

## ◎上運動公園野球場にナイター設備を。

**問** 今や男性が78才、女性が85才と平均寿命の著しい伸びに伴い、60才という年齢を老人と呼ぶにふさわしいとは思えない今日、また老人会の実働年齢からして、旧深田村、岡原村がそうだったように65才以上への引き上げを働きかけられたらどうか。

更に敬老会の対象者（現在70才以上）「人生70、古来稀なり」とは中国の詩人杜甫の時代のことで、も年々増え続け、公民館へも入りきれない状況を見据え75才以上に引き上げられたらどうか。

**町長** 一つの提案と受け止め関係者の方々の意見を聞いた上で、老人会は60才からがいいのか65才からがいいのか、また敬老会は70才からがいい

**問** 上運動公園野球場は本町における唯一の本格的な専用球場であり、17年度の県体において試合が薄暮に及んだ場合、また社会体育の充実が叫ばれる今日、施設の夜間利用は必然的でありナイター設備の必要性を感じるが。

**町長** ナイター設備は野球場を造るよりもお金がかかるという試算がでている。県体では途中で暗くなってきたらサスペンデットゲームという形で他の球場に移ってやっていただくことになる。したがってナイター設備については今後さらに検討を進めなければならぬが、補助の対象にもならず今のところ過大な投資額になってしまうのではないかと感じている。

## ◎今後の財政と適正な入札について

## 適正な入札をやっている



豊永 隆一 議員

**問** あさぎり町が合併をしたが、各町村の駆け込みや何かで財政的にかなり厳しいところになっている。平成14年度の公債費負担比率14・6%、経常収支比率が95・2%ということになっているが、このパーセントに対する町長の認識はどのように考えるか。

**町長** 非常に厳しい状況であるということの認識は持っている。

**問** これからの事業に対しての財政のシミュレーションは。

**町長** 今年度一般会計で約10億円の起債の借入れを予定している。本年度末で起債借入残高は142億円になる予定である。10年後に起債残高が150

億円、15年後に137億円になる。償還額は、本年度が15億2千万、うち交付税措置が6億9千万、10年後が15億4千万、うち交付税措置が6億9千万になる。特別会計を入れると先ほどの数字が大分膨らんでくるので、人件費、物件費それから補助費等についての節減を相当取り組んでいかないと、なかなか厳しい状況にあるが、国からのものが約束されたとおりに来れば、現在の財政は堅持できるというふうに考えている。

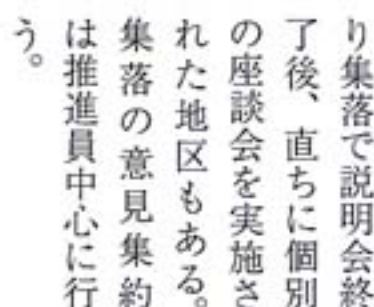
**問** 2000年11月に公共工事入札契約適正化法が国会で成立し、翌年に施行された。予定価格の公表や入札参加者に対する工事の内訳書の提出で、談合や一括下請けを防止するのが狙いである。2002年7月には官製談合防止法が国会で成立された。しかし、マスコミ

での報道では明らかに談合は依然として横行しているというようなことになる。そこで、資料の提出ということで、公示価格、落札価格、落札率、業者名をお願いしたわけであるが、業者名のほうがあまりにも多すぎるということで提出してもらえなかった。それに落札率も書いてなかった。本町の入札は適正に行っているのか、町長の考えを伺う。

**町長** まずは、通告では工事の報告がなされていないということであったが、それについては行政報告の中で設計関係と工事関係という形で報告をした。それから、本町の入札がきちんとなされておるのかということだが、行政サイドではきちんとやっている。あと業者間での談合があっているかどうかということについては把握していない。しかし、私は適正な入札をやっていたらいいものというところで執行をしている。



## 地区座談会を開催し意見を集約していく



産地作り  
交付金を  
受ける前  
提要件と  
なり、担  
い手の育  
成、地域  
の農業の  
将来像を  
描く事に  
なるとあ  
るが、こ

考える。今後の対応は。

**町長** 私も説明会を開いて農家の方々に理解できるのかと考えた。今後J Aと一体となり関係農家に米政策をよく理解してもらうため地域の意見を水田営農推進協議会に諮り町としての方向性を決定するため、来年2月に再度地区座談会を開く。

**農業振興課長** 確かに米政策の内容が理解しにくい面もある。

**問** 本町発足以来、地域審議会は何回開かれたか。

**町長** 4月に辞令交付と審議会の使命の意義の説明と町の基本計画についての2回開い



皆越 九八郎 議員

基本構想について審議いただき、特段の意見は出ず承認いただいた。意見として各旧町村より、ゾーニングについて一考を要するとの意見があった。

問 審議会の招集は会長にすべきではないか。審議の意見の提出は重要で、調査及び意見集約して提出すべきで、年

前に経費を算定して計上した  
い。

**問** 政治信条としている公  
平・公正・公開について、先  
の9月定例会での町長の答  
弁で9月以降は公共工事の  
件数も多くなるので、公正  
な業者指名を行うと言われ  
たが、本当に公正公平に行  
ったか。落札は予定価格の平均  
99・8%。つまり100%もある  
が公正な入札と言えるのか。

**問** 16年度より米政策が大きく変わる事で、農業振興課は各地区で説明会を開催されたが、加入対象者の要件が厳しく個々の農家は内容がよく理解できていない。行政は農協と一体となり、改革の内容をよく把握し農家を指導してもらわないと交付金が取れないのでは。米政策改革基本大綱では、町は、生産者地域、団体と一体となり水田農業ビジョンを作成する事になっている。それが

んな重大なビジョン作成が、既に麦の作付、たばこの準備が始まっているが間に合うのか。地域住民で協議が必要だが、担い手や稲作の委託措置がない地区がほとんどだと考える。平成15年度のあさぎり町の転作交付金は5億2千万円あった。今年から始まる米政策改革で、交付要件を満たし得ない場合、交付金の減額を心配する。その場合、農家のみならず、地域経済に与える影響も大きいと

**問** 今年までの転作交付金が町村によつて大きく異なる。行政の指導体制がよくできている自治体ほど高額になっている。あさぎり町は郡内の最高額の交付金を受けている。今まで行政とJ Aが連携をとつて非常に指導が徹底していたが。

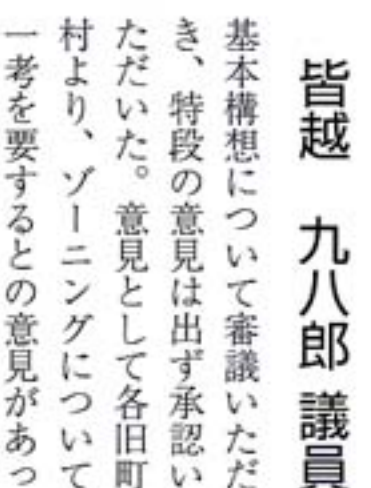
**町長** 今の役場の体制では農業振興課に職員の配置は無理で町として力を入れない分野で人員体制も他の課と比べると多く配置しており、大変だが努力して取り組んでもらう。

**問** 職員の研修を9月定例会で質問した。予算は百万円組んでいるが計画はしていない、とのことであった。地方財政法第三条と四条に抵触していると思うがどうか。

**町長** 3日間の講習を行う。職員の身だしなみ・接遇の心構えとか、立ち居振る舞い等について6班に分けて行う。

**総務課長** 地方財政法に抵触している。今後は法令に抵触しないよう予算を編成する。

## 基本構想について審議



皆越 九八郎議員

基本構想について審議いただき、特段の意見は出ず承認いただいた。意見として各旧町村より、ゾーニングについて一考を要するとの意見があった。

**問** 政治信条としている公平・公正・公開について、先の9月定例会での町長の答弁で9月以降は公共工事の件数も多くなるので、公正な業者指名を行うと言われた

**問** 審議会の招集は会長にすべきではないか。審議の意見の提出は重要で、調査及び意見集約して提出すべきで、年に二回の会議では集約は難し

が、本当に公正公平に行ったか。落札は予定価格の平均99・8%。つまり100%もあるが公正な入札と言えるのか。

いので、審議会の自主的審議が必要と思う。条例に「町長」とあるのを「会長」と改正すべきと思うが。

て税金をしてもらいたい。

**助役** 指名0回が6社というのは、特殊な工事をしてもらえる方で、指名の機会がなかつ

**町長** 他の町村の条例を参考にし、改正したい。



## ◎森林施業計画はできているか

## 来年度に策定していく



深松 実男 議員

る。これをふまえて伐期齢を定めるのはもちろん、林齢に合わせた保育もしなければならぬ。合併して8

町長 現在改築をして議場として使っているが、本庁舎へ移転の考え方は、中学校統合問題の絡みもあり、いずれ

どこかで本庁舎を増築するか新たに新築するという時期が来る。議場についても同じ所にあった方が良く、とであり、いずれ

問 あさぎり町も合併し、森林面積も3,232ヘクタール余り。

そのうち針葉樹2,294ヘクタール、約71%の針葉樹のようである。広葉樹については816ヘクタールある。

この森林は、あさぎり町民の財産であり、この財産を守らなければならぬのが執行部、議会だと考えている。この財産を守るための基本は森林施業計画であり、林木は財源の柱であ

カ月で計画を策定するのは難しい問題と思うが出来ているのかお尋ねしたい。

町長 あさぎり町全体の森林施業計画は、また未策定の状況であるが、現在資料を収集している段階であり、平成16年度において策定していきたいと考えている。

問 合併後8カ月間本庁と議場がはなれているのは現実であり議会提案のみの問題しか分からない。議場が本庁近くにあると、本庁の職員等とひまな折を見て色々な話をし、いろんな勉強をすることが出来るのであるが、こんなにはなれていては知ることが出来ないのが現状である。議場は本庁に置くべきだと考えるが、どのように考えているか。

町長 現在改築をして議場として使っているが、本庁舎へ移転の考え方は、中学校統合問題の絡みもあり、いずれ

## ◎支所の今後のあり方について

## 15分構想の整備後に検討する



久保田 久男 議員

問 新聞で報道された支所廃止の記事について町長のお考えを伺う。11月15日付人吉新聞のあさぎり町特集記事の中で、町長は、町内15分構想による道路網を整備後に支所を廃止したいとのことだが、具体的にどのような構想なのか、それは何年後を目標にしておられるのか伺いたい。

町長 報道されたことで心配された向きもあります。具体的に町には東西方向の道路は

新しい庁舎については、どういう方向でいくかということを検討する時期が来ると思う。

あるが、南北方向のつながりが悪いことから今の道路を改修する形で、効果の上がるような道路づくり、一つの目処として15分以内で行けるようになる構想である。整備後は、縮小から廃止の方向でいく。それは、道路整備関係上何年後と明確にはいえない。

問 支所は、周辺住民にとって単なる支所というより心の拠り所としての場所でもある、もっと住民が大いに活用するために寄り付きやすい支所づくり、環境づくりが必要では、例えば空いたスペースを利用して地域毎の特性を生かした展示等をやるとか、須

恵地区にはエンブリー博士の貴重な写真等があります。子供達の作品展示もいいのでは。

町長 空いたスペースの活用についてはこれまでいろんなアイデアがでてきており、今後、これらを有効活用しない手はないと思う。将来的には、文化ホール、せきれい館などの施設を使って支所機能の代行ができないかなどの案もでてきているので検討していきたい。

問 販売価格の低迷で廃園、放置園が増加している梨について、現在、町内には35戸の農家で約17ヘクタール栽培されている。今年は、異常気象で病気が多発し、周辺の梨園へ影響もでてきており、これらの対策として、旧須恵村で取り組んできたオーナー園や梨ワインの生産を、再度、町で取り組めないか。

町長 すでに再生できない園もあれば早急に手を加えれば再生できる園もあると聞いている。関係者、関係各課と十分検討し、対応していく。



## ◎町内 15 分道路整備計画は

### 住民参加型委員会で検討する



岩本 幸男 議員

**問** 旧町村からの積み残しの進めかたは。

**町長** 旧町村からの引き継ぎ路線は

**問** 経費削減は住民サービスが低下しないように並行して進めなければならないと考えてるが取り組みを伺いたい。また H14 年度末の起債残高約 212 億円、不能欠損が約 2,700 万円、収入未済額が 2 億 1,760 万円あるが、H15 年度末の予想額はどうか。

**町長** 維持管理の削減を図りながら進めたい。不能欠損を

**企画財政課長** 一般会計、特別会計を含めると H15 年度末の起債残高は

約 225 億円となる見込み。

**問** 滞納整理班を設置し、新たに 2 人増員されて整理に当たっているが、成果は上がっているのか。

**町長** 整理班は 7 月に設置したが、監査委員からの指摘が

あり、11 月に増員した。実績の比較はまだ難しい。

**町長** 合併したばかりで体制が取れていなかった。現在 19 部会長、農業振興課、JA の担当者によって、あさぎりブランド農産物出荷協議会の立

**問** 町長はあさぎり町のどこに行くにも 15 分以内構想を実現するために、町内道路整備計画を早急に樹立したいとの事だが、基本計画を伺いたい。

**町長** 各支所、公共施設等を結ぶ幹線道路網の状況把握、

**課長** 塚ノ脇線が H16 年度に国庫補助対象になっている。町

としては歩道設置を考えた中で道路改良を進めていきたい。

**◎経費削減対策の取り組みは？**

**問** 非常に低い旧町村での継続事業の路線は。

**課長** 塚ノ脇線が H16 年度に国庫補助対象になっている。町

としては歩道設置を考えた中で道路改良を進めていきたい。

**森と川、農地、農業、構造物を生かした町作りは**

**積極的に取り組む意欲があれば支援する**

**森山 建一 議員**

ターゲットさせたい。

**問** 石倉を利用した民具の展示や、井戸端会議風のホール

づくりの考えはないか。

**町長** 新たな観光の目玉として、石倉が見直されているので今後進めていきたい。

**問** 安心、安全とさげられる中で、消費者と農業者が対面で理解しあう交流の場であった、旧免田のメロンオーナー

への取り組みがなかったようだが。

**町長** 合併したばかりで体制が取れていなかった。現在 19 部会長、農業振興課、JA の

担当者によって、あさぎりブランド農産物出荷協議会の立

ちあげの準備委員会をスタートさせた。ブランドマークの

選定もできたので、今後話し合いを進め、都市に向け、安

心、安全の形の中で販売していきたい。

**問** 農業全般を考える時、農地の集積と団地化は必要不可欠、農業形態の変化もある。

合併し農業委員の削減、交付金の削減もある。活動範囲の

拡大等で十分な活動ができないと思う。活動助成金を考える必要があると思うが。

**町長** 農業委員 68 名から 26 名、担当面積 45 ヘクタールか

ら 117 ヘクタールと委員の責務は重い。国の姿勢もある

が、農業委員会を強力に支援する。国ができなければ手助

けする部分も必要であり、町としては相当の支援、強化体

制を取っていきたい。

11



## ◎ごみ分別収集について

### 工夫して徹底したい



岩水 国昭 議員

**町長** ごみ出しルール読本、ポスター、説明会、広報誌等で呼びかけている。

**問** 不法投棄の現況は。

**環境保全課長** 林道、作業道の目につかない所に不法投棄が多くあっている。

**問** クリーンプラザ等を活用して、区長、各推進委員、住民の啓発も考えられないか。

**町長** 機会をとらえ、研修ということで設けてみたい。

**問** 人吉市赤池水無町に一般廃棄物処理場「人吉球磨クリーンプラザ」が完成した。昨年12月から稼働を始めたが、燃えないごみの中に資源ごみが混入され、又燃えるごみの中に鉄類が混入しているとのことである。同プラザより徹底分別を呼びかけておられるが分別収集の対応はどの様になっているか。

**町長** 分別収集については、燃えるごみ、燃えないごみ、資源ごみ、有害ごみの仕分けをお願いし実施している。又徹底した分別収集ができ、ごみの減量化ができるか工夫している。実施計画を立て3台の収集車に対応している。

**問** 分別収集の啓発については。

**問** 配分方法、直接搬入の有利性は。

**環境保全課長** 直接搬入分を差し引き、残りを戸数で案分して交付している。有利性は役員さんの手間を考えると、どちらともいえない。

## ◎文化財の履歴書をつくる考えはないか

### 調査活動を実施している



岩村 勇次 議員

**問** 人吉球磨は文化財の宝庫といわれ、県の半数以上がある。町内にも、大小様々な文化財がある。しかし、管理されていなくて盗難や破損はどう対処するのか。郡市でも文化財の盗難が過去にある。人に履歴書があるように、文化財にも写真におさめ履歴書をつくり上げたかどうか。町の貴重な宝として、観光のためにも掌握しておくべきでは。

**町長** 町内には国指定文化財が2件、県指定が3件、町指定が134件ある。その他有形文化財が80件、民族文化財が33件、記念物が33件と多い。文化財の盗難は非常に少ないが、いつ盗難があるか分からないので町でも実施していってほしいと考える。

**生涯学習課長** 旧5カ町村を統一した様式に整備しようと今年8月から、生涯学習課の文化系や文化財保護審議会の委員さんをお願いし、調査活動を今、実施している。

**問** 乳幼児医療の年齢は6才未満だが、子をもつ親は、不

況も重なり子育てが大変な時期。年齢の引き上げはどうなっているか。また、窓口の支払いが要らない、乳幼児の受診者カード導入の考えは。

**町長** 年齢の引き上げは、条例改正案を3月の定例議会では提案の準備を進めている。約200万の増額を見込んでいます。

**健康増進課長** 平成16年4月から、カード方式を導入する準備をしている。しかし、デメリットは約140万の補助金の減と、支払いの増になる。

**問** あさぎり町は全国的に知られつつある。郡市内外から訪れた人に対して、町内の「短時間の観光コース」、30分や1時間コースなどを設定していたら、親切で分かりやすいのではないか。

**町長** 今殆んど毎日のように町村合併の研修で全国から来ている。30分、1時間コースではそんなにたくさん見れない。町としては半日、一日宿泊コースなどを計画したい。時間をかけて調べてやっていく必要がある。



## ◎農協より預託を受けた民具の行方と対応は

### 再度確認をしてその後取り組みたい



#### 尾方 球三郎 議員

一端を担っていたのも事実である。行政の対応の責任の無さに憤慨している。いま一度農協と協議の場を設けて頂ければと思う。

**町長** 農村文化の歴史を知る上で、非常に大事な物だと思う。農協とどういう約束事があったかを再確認して、その後の取り組みを行いたい。

#### ◎臨時職員の公務時の災害の補償は

**町長** 過去に免田町で臨時職員の公務災害について町条例は定めてはいたが、あさぎり町としての対応は。

**問** 免田町として中球磨農協より「温故の館」の民具を管理委託されておき、この件については合併協定項目の調整確認資料集に載っていないが、町長としてどう報告を受けておられるのか。

**町長** 平成9年6月11日に4カ町村から代表者が集まって協議され、免田町に引き継ぎ、将来歴史資料館等の建設によって展示保存していくこととなり、大正町の旧公民館に収納していたが、現在免田の畜産センターの隣の倉庫に収納してあると聞いている。

**問** 保管状況を確認したところ惨憺たるものである。農協が「温故の館」で展示保存するとの事で寄贈頂いたと聞いている。古民具を農協が保存展示しているのは稀であって貴重なものと言われている。又、学校・社会教育の勉強の

なっている。日々雇用の方も現在は日々雇用保険に加入している。

#### ◎ヘルパー資格取得支援について

**問** 高齢社会の対応として町長は公約の一つとしてヘルパー資格の取得の支援を行いたいとの事であったが、私はあさぎり町は福祉に対する一番思いの強い町だと考え、そ

の努力を頂ければと思うが。

**町長** 私が公約に掲げているものの一つであり、非常に重要な事項だと捉えている。敬老会でも3,600名を超す方々がおられ、ケアは大事だと思っている。あさぎり町を日本一ヘルパーの資格を持った人達が存在する福祉の町にしていきたい。

## ◎伊賀川の水害対策について

### 河川国土事務所で対応を考えている



#### 田原 茂久 議員

**問** 伊賀川は床下浸水の経緯があり、雨期になると急激に増水する。球磨川に合流する所に樋管があるが、この樋管には中柱があり木切れや草等

がかかり水害の原因ともなるので中柱を撤去するように国土交通省に働きかけていたいただきたいと思うが。

**町長** 八代の河川国土事務所人吉出張所の話では、中柱を

撤去すると構造的に無理だと言われ撤去すると倒壊する恐れが強い。木切れや草がかかる時には十分河川国土事務所の方でも対応を考えている。

**問** この樋管は昭和45年に完成している。その当時建設される時点で樋管を締め切った時には、その水を球磨川にポンプアップする約束であったと聞いているが、その後どうなっているのか。

**町長** 旧建設省の時に建設に当たって川瀬地区から反対があったと聞いているが確約書や念書等の証拠となるもの

がない。毎秒1.7tの水を排水するための施設建設費が1億円かかる為、考慮してみる必要があるとの事であり、増水の状況がたびたび起こるのであれば要望していきたい。

**問** 年次計画で親水公園が整備されているが次年度は伊賀川から川瀬橋までの計画と聞くが、この間に築山とか構造物は作らないでほしいとの要望があるが。

**町長** 公園の設計の段階から国土交通省との協議を重ねている。その心配はないと思う。

**問** 伊賀川の水位の上昇を防ぐため伊賀川の周辺の草刈りを実施して頂きたいと思うが。

**町長** 委託費の方で見ているので年2回は最低の条件で樋管操作員の方から調書を提出するようになっていく。場所によっては数回実施する所もあると思う。

**問** 豪雨の際に危険だと思われる時の職員の対応は。

**町長** 水害の場合には待機命令があり連絡網をつくっている。連絡を受けると出動する体制をとっている。



## ◎新町建設計画について

## 新庁舎の検討に着手



坂本 強 議員

**問** 合併特例法で義務がなされてい

新町建設計画の中で各地域の基本的ゾーニングが決められているが、均衡ある発展を進めて行く事は難しいと思うが、平成16年度予算編成の中で具体的に事業を展開されるのか。

**町長** 今議会で提案している基本構想に沿った土地利用を進め、平成16年度は大きな問題である新庁舎をどのようにするか、住民の意見や地域審議会の意見等を十分考慮しながら均衡ある発展を重視し、新庁舎建設の検討に着手したい。

## ◎田園居住地域のゾーニング

**問** あさざりブランドのロゴ

マークも決まり即実行できるのがあさざり米ではないかと思う。消費者が求める米づくりに力を入れ、ふるさと会と都会の市場、消費者と生産者の交流等を行い、販売の拡大を図り農家所得の向上を図る必要があるのではないか。

**町長** 食味計で判断できる米が一番取りかかりやすいと思う。大都市を中心にあさざり町ふるさと会を結成し新潟の有名な魚沼米に負けない米づくりをし、基幹産業である農業の発展に貢献できるように一つ一つ着実に実行したい。

**問** 中心部の田園は多種類の作物によって収益を上げるこ

はないか。

**町長** 掛け干し米の普及に補助金は考えてないが検討課題である。掛け干し米が高く売れば当然生産者へ多額の金額が返ってくるので、多少苦勞して手間がかかっても、消費者のニーズに合ったおいしい米をつくれれば、補助金に頼らなくても十分生産者への見返りとして達成できると考えている。

## いろいろな議会（一部事務組合）

## 人吉球磨広域行政組合

平成15年11月21日の第5回臨時会の報告があった。

① 人事院勧告に伴う一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

② 平成15年度一般会計予算

③ 人吉球磨ふるさと市町村圏特別会計補正予算

④ 特別養護老人ホーム特別会計補正予算

⑤ 平成14年度継続費精算報告以上の5議案が上程されいずれも原案どおり可決された。

## 球磨郡公立多良木病院組合

平成15年11月25日の第5回定例会の報告があった

① 平成15年度職員（看護師）の採用予定6名について、22名の受験者があり1次試験に7名の合格者があった。

② 病院管理者の人事異動があり、病院長から副院長へ、副院長から各課部長へ降任、異動の報告があった。

③ 議案上程については球磨郡公立多良木病院組合報酬および費用弁償条例の一部を

改正する条例など12議案が原案どおり可決された。

## 上球磨消防組合

平成15年11月25日臨時回について報告があった。

① 議案第9号上球磨消防組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

② 平成15年度上球磨消防組合一般会計補正予算について

③ 平成14年度上球磨消防組合一般会計決算認定についてなど、全議案が原案どおり可決された。

また、一般質問において水上地区の分署設置について強く要望がなされた。

## 川辺川土地改良事業組合

平成15年11月17日臨時回について報告があった。

① 職員の給与に関する条例の一部改正について

② 平成15年度一般会計補正予算についての2議案が原案どおり可決された。

また、川辺川総合土地改良事業については、関係6市町村において意見交換会が実施されている。



# The Diet of Asagiri Town

## から 聴 席 傍

### あさぎり町の古墳見学について

・古墳を見学にこられても、説明案内が無く、ガイドさんもない。出土品の一部でも写真撮り、拡大して掲示板で説明されたらどうでしょうか。歴史の勉強に役立つのではないかと思います。

### 公衆トイレ

#### 賛成です

・大いに賛成ですが、注意です。良くトイレは学生の煙草を吸う場所にもなりますし、色々と犯罪の場所に利用されがちです。周囲を夜は明るくして、環境の良い場所に設置し、安全に充分な気配りをして作ってください。

### 補助金の調整について

・補助金を可決し出していただくのは大変嬉しいことです。が、補助金の差異を感じます。

さまざまな補助金を一考されたら、いかななものでしょうか。定住促進等の補助額の増額とかはどうですか。難題とは思いますが、そう感じました。(免田 60才代 男性)



鏡出土した古墳の図

### 合併による新しい施策について

・合併して良かったと感じるものもなし、言葉を聞くことも余りありません。合併したばかりですので、結果を求めるのは無理でしょうけど、町

民は良かったと言える施策を待っています。

### 農業面で一言

・合併したからできる農業施策を打ち出してほしい。(J A 青壮年40才代)

### 公用車の台数について

・旧町村より持ち寄りの公用車の台数はどうなっているのでしょうか。経費の無駄な部分があるのではないのでしょうか。(J A 免田支所で)

### 議員と各種団体との討議について

・見える議会として提案します。議員さんと各種団体等との討議会はいかなものでしょうか。

### あさぎり町に想う!!

深松 厚子

「あさぎり町」と初めて書かれた年賀状を一枚一枚正座の気分で整理しています。

あさぎり町になって良かった事の一つに、内容共々立派な小冊子の議会だよりが配布

されている事です。二つ目は、合併して初めての8月15日に「終戦の日」に因んで出来る人は正午を合図に黙祷して下さい。の放送があった事です。「平和の中の無関心」だこの思いが強くありますのでこの呼び掛けには深く感動しありがたいと思いました。

最後に町民の一人としての要望です。町の活性化にはエネルギーギッシュな面と静かな環境の中で強いものが育つてゆく場所。図書館づくりも大切な事だと思います。中学生の標語に「スポーツで体を鍛え読書で心に栄養を」というのがありました。心の教育の一端として各地区の公共図書館づくりは町政を携っておられる方々のご理解とご審議の程をよろしくお願い致します。そして世界に一つだけのあさぎり町を「静」と「動」のバランスのとれた町にして下さい。



## 表紙の説明



(岡原霧島神社)

霧島神社として郡市の人たちに親しまれており草創は、大同元年(806年)と言われている。

明治43年に中島霧島神社などを合併して現在に至っている。県道南部の山麓にあり、毎年10月30日に例祭が行われるが、写真は元旦に撮影したもの。



皆さんの職場でも年頭の決意に燃えてスタートを切った人が多いことでしょう。躍進の秘訣は、「どんな人の言葉にも耳を傾ける。耳に入った言葉はたとえわずかな養分でも吸収し、躍進の糧にする」という簡単なことです。仕事始め式での知事の訓示に「仕事に対する無関心、社会の動

## 編集

## 後

## 記

きへの理解不足はあってはならない。一人一人に地方自治の時代を切り拓く意欲が問われている」とあった。  
あさぎり町民の皆さんも三位一体改革に向け前進しましょう。

「健男」

## 町民の 声



合併して一年を迎えようとしている。だがあまり実感はない。親の立場からは、学校の統合問題が気になる所。「ゆとり教育」という大義名分のもとで、子供達はゆとりある生活を楽しみ、勉強を理解

## 子どもたちを町ぐるみで 育成するそんな町に……

免田大正町 沼田 理恵

ていくものがあるはず。学校行事の中だけでなく、地域の人達と触れあう機会を作って欲しい。勉強、昔遊び、生活の知恵等、大人が持っている

だろうか。少年犯罪の増える中、田舎だからと安心出来ない時代。未来を担う子供達に、過去を築いて来た大人から、彼らの財産となるものを、

しているのか。学校が大きくなれば、それで良いという問題ではない。生涯教育は、大人だけのものではないはず。もっと大人から子供へ、伝え

知識を、子どもたちに伝えてもらいたい。個人では限界のある事でも、町としてやっていけば、施設、道具等の充実に計る事は可能とはならない

授けて欲しい。あさぎり町の子供達が、後悔しない人生を歩める様に、町ぐるみで育て見守る。そんな町になつて欲しい。最後に、祝辞や挨拶等で「どんどん子供を生んで下さい」と言われるが、お母さん方の間では、すこぶる評判が悪い。少子化を危ぶむ気持ちには分かるが、子供を安心して育てていける地盤を、早くしっかりとしたものにならないと、少子化は進むばかりだと思ふ。町政に携わっておられる方々、そして私達町民が一体となって、素敵な町に育てていきましよう。